



熊谷東ロータリークラブ会報



会長：市川 富夫 副会長：藤澤 貞彦 会報情報委員長：野村 泰豪
幹事：浅井 純次 会長エレクト：浅井 純次

国際ロータリー会長：バリー・ラシン
第2570地区ガバナー：茂木 正

〒360-0024 熊谷市問屋町2-4-1 熊谷流通センター会館
TEL.048-525-3025 FAX.048-525-7011
office@kumagaya-east-rc.com
例会日：水曜日12時30分/月末は夕刻例会 18時30分

通算 1957回 【移動例会】 花火観賞移動例会

平成30年8月18日

◎点鐘：市川 富夫会長

会長の時間

市川 富夫 会長



潮来の由来

潮来 どうしても読めません。

実はこの地方方言で「潮」のことを「いた」と言っていたそうです。

そもそも「いたこ」の始まりは「常盤風土記」と言う奈良時代に書かれた本が有るのですが、その中に出てくる地名だそうです。本の中では大和朝廷から派遣された人たちと、それに逆らって従わない人達の間で戦いがあり、朝廷側の勢力が反勢力を「痛く殺した」ことから伊多久の郷と言ったのだそうです。

それが板来と言う文字になり長い間使われてきたようです。伊多久を板久としたのは、風土記を作るように朝廷から国々に命令が下ったときに、漢字二文字を使い、それも好ましい文字を使うようにと指示が有ったことのようにです。

「痛く殺す」の「痛く」は「甚く」と「甚」という文字も使い共に「はなはだしく」と言う意味らしい。

江戸時代、水戸黄門で有名な徳川光圀が「潮」のことを「いた」と言っていたことに関心を示して「板久」を現在使われている「潮来」というように文字を変えたそうです。

昔は、霞ヶ浦に海が繋がっていて、塩水が入ってきていたらしい。

現在は、水門が有り塩水は入ってこないで、淡水湖になっています。

「潮来」は自然の環境の変化にも耐え、人間の動乱にも耐えながら逞しく生き抜いてきたのだと感じています。

潮来

原始・古代潮来の地方に人々が定住するようになったのは、縄文時代（9000年～7000年前）からと言われ、狭間貝塚をはじめ多くの遺跡が有ります。弥生時代の三世紀～六世紀までは多くの古墳が建造され市内にも浅間塚や多くの古墳が有ります。

大和朝廷が急速に進展して、大化の改新後地方行政区分として、群・郷・里が設けられ、17の郷から構成されていた。中世に入り、鎌倉・室町時代を通して、潮来地方は郡内で最大勢力島崎氏の支配下にあり城跡や菩提寺当時の面影をしのぶことが出来る。

1330年北条高時寄進した銅鐘（重要文化財）銘文から風光明媚（フウコウメイビ）で水上交通として繁栄したそうです。

近世に入り、江戸時代の潮来は、水戸藩と麻生藩二藩により江戸初期から明治の廃藩まで続きます。

潮来は佐原と並ぶ水運の要所で、東北から江戸に搬送される米・海産物・木材その他も、潮来を經由して運ばれ、最盛期には年間400隻くらい出入りしていたと言われています。水戸藩が御用金制度を始めた、元禄十三年に、潮来の商人の献金額が藩全体の三分之一をしめて。

潮来が水運の基地として栄えた時期には、遊郭や引出茶屋が軒を連ねる賑わいぶりで、江戸方面から多くの文人墨客が来訪して数々の作品を残しています。

その頃牛堀海岸も「風待ち港」として、潮来同様に繁栄しました。江戸時代には、新田開発によって広大な農地と村落が形成されます。

対岸の十六島をはじめ、幕府領・水戸藩開発により、水郷の穀藏地帯が造成されたのです。

幕末期の潮来は、水戸藩の郷校や潮来陣屋が設置された。

江戸幕府が倒れて、明治新政府が誕生し、明治四年旧水戸藩領の村は水戸県、麻生藩領の村は麻生県となりました。

明治八年茨木県・新治県と千葉県の一部が統合され、新しい茨木県の中に組み入れられました。

明治二十二年市制町村制に先立って、全国に町村の大合併が行われた。

その後、日清戦争・日露戦争の時代を経て、日本社会は大変化を遂げて、戦後の急速な社会・経済の発展の中で、昭和30年に再び全国的な町村の大合併が実施されました。まもなく鹿島臨海工業造成が始まり、潮来はそのベッドタウンとして、工業地帯の発展を続け工業団地の造成を実現しました。

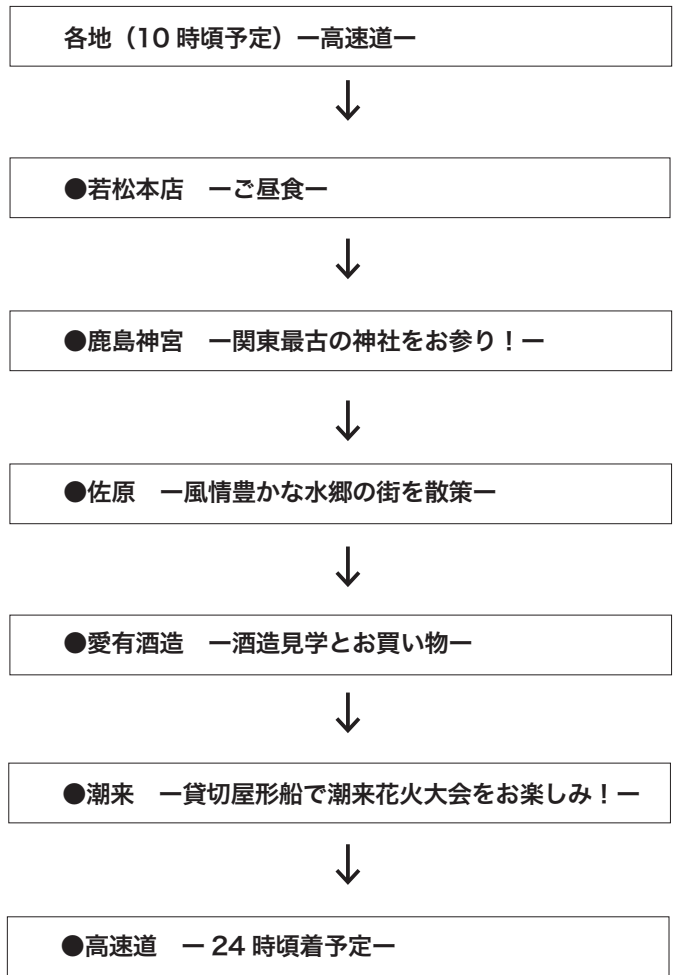
平成十一年、国は地方自治の確立をはかるため「地方分権推進計画」を発表し、県も翌十二年十二月に「茨木縣市町村合併推進要綱」を示した。平成十三年四月一日牛堀町が潮来に編入合併して「潮来市」誕生となりました。



例会日	出席	欠席	MU	出席率
8.18	18	9	1	67.9%

〈本日 9/5 のプログラム〉
理事会報告 / 会員卓話 野中弘之

水郷潮来花火大会 行程







ニコニコ BOX
安藤 久乃 委員



市川富夫会長

皆さんこんにちは 今日由市川年度納涼 潮来屋形船花火大会をメインに鹿島神社・水郷の散策・酒造見学の、欲張り日帰り 潮来納涼例会となります。皆さんも楽しんで頂けたら幸いです。小川 智親睦委員長一日宜しくお願い致します。

藤澤貞彦副会長

本日1日楽しかったです。

小川 智会員

ありがとうございました。

宮川 進会員

屋形船より素晴らしい水面花火楽しみました。ありがとうございます。

草薙友光子会員

花火とてもステキでした。思い出のアルバムの1ページに入りたいと思います。本日は主人共々お世話になりました。

細川末廣会員

水面から上る花火を楽しみました。親睦委員会の皆様ありがとうございました。

清水利夫会員

当クラブでは、当初予定の熊谷花火に替えて、潮来花火を納涼例会としました。そこで一句『熊谷の花火 潮来に 脱帽し』

蛭川俊也会員

素晴らしい花火の親睦旅行ありがとう御座いました。

高橋勤二会員

花火よかったです。

安藤久乃会員

今日は、盛りだくさんの内容でとても楽しかったです。会長はじめ親睦の皆さん、読売旅行の内藤さん、お世話になりました。ありがとうございました。

斎藤勝治会員

本日は、納涼例会楽しいひとときをありがとうございました。



ニコニコ BOX	本日	累計
8.18	¥8,100	¥127,100

(一部は納涼例会に補填致しました。)

〈次回 9/12 のプログラム〉
職場訪問 スバル工場見学